

静岡県の 学校図書館

令和6年6月発行

発行：静岡県総合教育センター

総務企画・ICT推進課生涯学習推進班

電話：0537-24-9715

メール：sogokyouiku-soumuict@pref.shizuoka.lg.jp

静岡県総合教育センター
主催研修・講座案内

県総合教育センターでは、例年学校図書館の活用を推進するための研修・講座を実施しています。今年度の内容は、次のとおりです。

研修 案内

『探究的な学習を支える
学校図書館活用研修』
対象：教職員（小・中・
高・特・私学・事務局）

学習指導要領総則編では、学習の基盤となる資質・能力として、「言語能力」「情報活用能力」「問題発見・解決能力」を挙げています。講師の鎌田和宏氏（帝京大学教授）は、これらの資質・能力が育てられるように教育課程を編成するには、「読書を勧め、読書の習慣を形成し、学校図書館を活用して読書活動・探究的活動を位置づけた学習の展開することが鍵である」と指摘します（「学校図書館を活用した授業の実践について」より）。鎌田氏は学校等での実践事例を多くお持ちです。講義・演習を通して、学校図書館の活用に関し具体的な取組のヒントが得られることでしょう。

また、県立中央図書館の職員を講師に招き、データベース、Webページを用いた情報収集についての講義を行う予定です。

開催日：令和6年9月6日（金）

会場：静岡県総合教育センター

講師：静岡県立中央図書館職員

講義：データベースを利用した情報収集について

講師：帝京大学教授 鎌田和宏氏

講義・演習：「探究的な学習の意義と学校図書館の支援（仮）」

申込：県総合教育センターのホームページにある「全国教員研修プラットフォーム（Plant）」よりお申し込みください。

講座 案内

『令和6年度 みんなでつくろう
学校図書館講座』
対象：教職員、学校司書、学校
図書館ボランティアなど

昨年度大好評だった講座を東部会場で開催します。

近年、ゲームを通して、これまでにない人と人の関係性を生み出す「ゲーム・コミュニケーション」が注目され、教育や福祉、環境問題など様々な領域において導入されています。読書推進活動に、ゲームを活用している公共図書館や学校図書館も増えています。

本講座では、石田喜美氏（横浜国立大学准教授）をお招きし、「ゲームでつなぐ教室と学校図書館」と題して、ゲームを取り入れた読書指導や学校図書館運営についてお話をいただきます。教室での学びに結びつけやすいゲームや、委員会活動やクラブ活動など、児童生徒の自主企画に結びつけやすいゲームの紹介をしていただくほか、ゲーム体験の時間も設ける予定です。

開催日：令和6年10月22日（火）

会場：沼津市立図書館

講師：横浜国立大学教育学部准教授 石田喜美氏

講演：「ゲームでつなぐ教室と学校図書館」

ゲーム体験：「みんなで本をもちよって

～Bring your own book～」

ゲーム体験：「図書館たほいや」

申込：8月下旬より開始予定

事業案内

県総合教育センター事業 学校等支援研修

当センターの事業「学校等支援研修」では、主体的な学びを支える学校図書館づくりのための支援を行っています。

配架の方法や読書支援の方法など、学校図書館運営に関する支援を依頼したい場合はご連絡ください。

連絡先及び申込方法等の詳細は、県総合教育センターのホームページに掲載されている「研修ガイドブック（改訂版）」をご覧ください。

また、次の二次元バーコードからホームページの該当ページにアクセスすることもできます。



教育関係の雑誌

あすなろ 図書室から

あすなろ図書室では、44冊の教育関係雑誌を定期的に受け入れています。分野は教育行政、教科指導、特別支援教育、幼児教育、教育相談、生徒指導、進路指導、学校事務など多岐にわたります。雑誌からは、時宜を得た新鮮な情報入手することができます。また、年間を通して目次をたどっていけば、1年間の大きな流れやその時々の特ピックを確認することができます。図書とあわせて雑誌をご活用ください。



教育資料の収集

県総合教育センターでは、県内学校の記念誌、研究報告や研修のまとめなど、教育に関する資料を新旧問わず、網羅的に収集しています。各学校で作成した資料、廃棄する資料等がありましたらご連絡ください。

資料案内

なったけれど・・・

はじめて図書館担当になったけれど何をどうすればよいか見通せない、図書館の充実を図りたいけれどどのような方向性が求められているのか知りたい・・・。参考になる情報をいくつか紹介します。

●文部科学省のホームページ「学校図書館」

学校図書館に関する法令・通知、取組事例、調査等を見ることができます。



●全国学校図書館協議会のホームページ

「まずはここを見てみよう 学校図書館担当者のための情報館」
「図書を選定事業」
「学校図書館図書廃棄規準」等



●先生のための授業に役立つ学校図書館活用データベース(東京学芸大学)

「授業に役立つ学校図書館活用データベース」
「読書・情報リテラシー」
「テーマ別ブックリスト」等



●図書

『「学校図書館ガイドライン」活用ハンドブック』
解説編、実践編(2019年 堀川照代/編著 悠光堂) 解説編には参考文献が、実践編には実践事例があります。

『学校図書館スタートガイド』

(2015年 少年写真新聞社)

『学校図書館は何ができるのか？その可能性に迫る』(2017年 国土社)

『学校図書館のアイデア&テクニック』

(2018年 少年写真新聞社)など

●雑誌

『学校図書館』(全国学校図書館協議会)

2021年4月号 学校図書館 はじめの一步
Q&A

2022年4月号 学校図書館の担当になったけれど何から始めればいいのか？

2023年9月号 読書イベントを楽しもう！